

令和 5 年度サービス評価



事業所番号 2790800557
住所 大阪市東住吉区矢田 2-4-4
事業所名 みとう多機能ホーム公園通り
担当者 村上 遼

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	みとうメディカル株式会社	
代表者	倉岡 多	
事業所名	みとう多機能ホーム公園通り	
管理 者	村上 遼	
実施 日	令和 6 年 2 月 16 日	
報告 日	令和 6 年 3 月 12 日	

法人・事業所の特徴

みとうメディカルグループでは、薬局事業、介護事業、スクール事業、保育事業を展開し、地域のお客様のご期待におこたえし、頼っていただけることで成長してまいりました。「お客様が抱える日常生活への不安を少しでも解消したい」そういった思いで、みとうメディカルグループ従業員一同、皆様へのサービスにあたっています。ちょっとしたことでも頼られる存在であることが強みだと考えています。みとう多機能ホーム公園通りでは今まで暮らしてきた地域での生活が継続できるように、その人らしく生活ができるよう柔軟で寄り添うケアを実施しています。

実施日の出席者	大阪市職員	地域包括支援センター職員	町内会役員	民生委員	利用者家族	その他	事業所職員	合計
	0 人	1 人	0 人	0 人	2 人	2 人	0 人	5 人

前回の目標	取組み内容
今回の目標	取組み内容(予定)
地域でのイベントを把握し、定期的に参加する事で地域の方々とふれあえる機会を作っていく。(4月～3月)	感染症対策に気を付けながらも地域のイベントや外出レクの機会を作り、利用者様一人ひとりが外に出る意識が継続できるような関りを行う。
事業所の避難訓練にも参加していただけるよう運営推進会議の参加者や地域の方々へ発信を行っていく。(6月、12月頃) 所要時間：1時間程度	年間で消防訓練、水防訓練を予定している為、事前にお声掛けし参加して頂けるよう働きかける。
感染症について、内部・外部研修への参加機会を作り職員全体で周知する。(5月、11月頃) 所要時間：2時間程度	法人内である社内研修や、地域で行う外部研修にも積極的に介護職員が参加の機会を作り感染対策の意識を高める。
送迎や訪問に関わることが少ない利用者様の自宅での様子や趣味、家族関係の把握に努める。(1年間)	送迎や訪問に関わることが少ない職員でも同行する機会を作り、定期的なカンファレンスにも参加する事で周知に努める。

【設問の評価について】
 ○ : はい
 × : いいえ
 △ : わからない

【地域かかわりシート評価結果】

設問		評価	意見等
自己評価の確認	1 事業所自己評価は、スタッフの意見を反映し実施されているか。	○	添付資料配布され、実施できているのが確認できた
	2 前回の改善目標に対して、具体的な取組みが行われていたか。	—	初年度のため無し
	3 今回の自己評価に対する改善目標が1つ以上立てられているか。 (改善目標の内容について事業所から説明があったか。また、改善目標がない場合は自己評価内容と比べてそれが妥当であるか。)	○	
事業所の様子	4 事業所内や周囲の環境は清潔な状態が保たれているか。 (不快な臭い等はないか)	○	観賞用にメダカもいて綺麗にされている
	5 事業所内は居心地のよい空間になるよう工夫されているか。 (明るさ、装飾、生活音等に配慮がされているか。)	○	季節を感じられる壁画を利用者様と作成されている
	6 事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。 (外観的工夫、内部での応対等が適切であるか。)	○	入口はわかりづらいが工夫されている スタッフの対応は良い
連携・共同	7 運営推進会議では、事業所の取組みが解りやすく説明されているか。 (資料等はわかりやすいものになっているか。)	○	時間配分も良くわかりやすいものになっている
	8 運営推進会議で出た意見等を改善につなげているか。	○	改善事項については都度会議の中で報告を受けている
	9 事業所は、地域の防災訓練に参加・参画しているか。	✗	まだ開所されたばかりなので出来ていない
	10 事業所のスタッフ及び利用者は、地域の行事やイベントに参加しているか。または、参加状況について報告等を受けたことがあるか。	✗	まだ開所されたばかりなのと、新型コロナウィルス感染リスク軽減の為、参加を控えていた。 今後参加予定されておりそのことについて報告を頂いている。
	11 利用者以外のご近所の心配な方に、事業所は関わっているか。	○	必要な時には相談に乗ってもらっている。
	12 事業所に対する意見や要望等を伝えやすい関係が構築されているか。	○	伝えやすい雰囲気を作ってくれている為、意見を言えている

【その他意見等】

表通りから玄関の位置がわかりやすいような表示をしてもらえば、もっと事業所に行きやすくなります。

事業所自己評価シート

作成日	令和 6 年 2 月 11 日
事業所名	みとう多機能ホーム公園通り

評価者の区分

① 管理者	1 人
② 当該事業所での実務経験年数が 1 年以上のスタッフ	人
③ 当該事業所での実務経験年数が 1 年未満のスタッフ	7 人
合計人数	
8 人	

【設問の評価について】

- A : よくできている
- B : なんとかできている
- C : あまりできていない
- D : ほとんどできていない

【設問の回答について】

番号に色が付いている設問について、評価者の区分
が③に該当するスタッフは回答対象外となっています。

前回の目標	設問	事業所評価					評価の理由（できている点、できていない点等）	
		回答状況						
		A	B	C	D			
	1 前回の課題について取り組み、目標を達成できたか。	①						
		②						
		③						

生活の支援	設問	事業所評価 回答状況				評価の理由（できている点、できていない点等）
		A	B	C	D	
		①	1			
	2 利用者の情報や日々の様子について、ミーティング等を通じて共有できているか。	②				・ミーティングなどは出席出来ていないが日誌やLINEなどで情報共有している ・ミーティングで情報共有しているが全ての利用者様の様子を把握するまで時間がかかる。
	3 利用者や家族等からの要望を把握できているか。	③	3	3	1	
	4 訪問や通いでの声かけや気遣いができるか。	①	1			・送り迎え等でお話し出来ている。 ・全ての要望の把握は出来ていないがなるべく努めている。
	5 利用者や家族等との円滑な関係作りができるか。	②				・外出前の服薬確認出来ていない時があった。 ・訪問や通いでの声掛けや気遣いに常に気を付けている。
	6 ケアプランで位置づけられた利用者の目標等を意識できているか。	③	4	3		
	7 利用者の自宅での生活の様子(趣味や生活スタイル、家族構成等)を把握できているか。	①	1			・家族様とよくお話をしている ・LINEや電話、ショートメールにてマメに連絡とるようにしている。
	8 利用者の状況に合わせた食事や入浴、排泄等の介護ができるか。	②				・完璧ではないが意識するようにしている。 ・意識して目標に向かっています。
	9 利用者の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有し、即時的に支援できているか。	③	5	2		・好きな事楽しんで頂ける事を把握している。 ・送迎時様子や趣味を伺い通い時の楽しみが出来るよう努めている。
		①	1			・様子を伺い食事の形状や排泄のタイミング等意識している。 ・個々に合わせた支援が出来ている。
		②				
		③	5	2		
		①	1			・少しでも変化があればリーダーの報告しています。 ・変化時即時に支援出来ている。
		②				
		③	5	2		

設問			事業所評価 回答状況				評価の理由（できている点、できていない点等）	
多様性のある支援	10	通い、訪問、宿泊の回数等は利用者や家族等のニーズに応じて適切なものになっているか。（利用者の状態に合ったものか。）	①	1				<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族や利用者様に寄り添えている。 ・希望に沿って出来ている。
			②					
			③	4	3			
連携・協働	11	その日・その時の利用者の状態や要望に合わせて柔軟な支援ができているか。	①	1				<ul style="list-style-type: none"> ・気候に良い日は散歩に出かけるなどしている ・かなり柔軟に対応できている。
			②					
			③	5	2			
連携・協働	12	事業所内での支援に限らず、民生委員や地域の資源を活用した支援を行っているか。	①		1			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源を把握出来ていない部分がある。 ・事業所としては取り組めているが個人的には薄い。
			②					
			③	4	1	2		
連携・協働	13	運営推進会議を年6回以上開催して地域の意見等を聞く機会を確保しているか。	①	1				<ul style="list-style-type: none"> ・開催後、意見の確認をしています。 ・2ヶ月に1回開催出来ている。
			②					
			③	5	1	1		
連携・協働	14	地域の各団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントを把握し、積極的に参加しているか。	①		1			<ul style="list-style-type: none"> ・地域のスケジュールを把握しきれていない ・異動してきたばかりなので今後参加していきたい。
			②					
			③	2	2	2	1	
連携・協働	15	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の事業所)と必要に応じて協力しているか。	①	1				<ul style="list-style-type: none"> ・細やかな連携がとれている。 ・サービス担当者会議にて出来ている。
			②					
			③	6		1		
連携・協働	16	事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。 (高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れているか。)	①	1				<ul style="list-style-type: none"> ・施設前に地域のベンチが設置されたことにより距離が縮まったように思う。
			②					
			③	5	2			

		設問	事業所評価 回答状況				評価の理由（できている点、できていない点等）
運営	運営		A	B	C	D	
17	【管 理 者】勤務体制や休憩室等を整備し職員が十分な休憩や休暇を取得できるよう配慮しているか。 【スタッフ】勤務体制について、十分な休憩や休暇を取得できているか。	①	1				・有給なども取得出来ている ・身体の負担になるような勤務体制ではない。
18	【管 理 者】職員が意見や要望を伝えやすいよう職場環境等に配慮しているか。 【スタッフ】事業所の管理者等に意見や要望を伝えることができるか。	①	1				・ミーティングなどで伝えている ・話やすい雰囲気である。
19	利用者や家族、地域住民等から意見や要望等を受け付け、改善する体制が整備されているか。	①	1				・利用者様のニーズに合う様に出来ている。 ・意見があれば改善するよう努めている。
20	地域に必要とされる拠点するために、積極的に地域と協働した取り組みを行っているか。	①			1		・地域のイベントに極力参加しているが全てではない。 ・参加したいと思い計画している。
非常災害時の対策	21 【管 理 者】災害マニュアル等を整備し、職員に周知しているか。 【スタッフ】災害マニュアル等を把握しているか。	①	1				・マニュアルを読み日々意識している。 ・災害マニュアルを作成し周知している。
	22 【管 理 者】災害に関する訓練や研修等を行っているか。 【スタッフ】災害に関する訓練や研修等に参加しているか。	①	1				・参加できるときはしている。 ・シフトの都合で参加できない時もある。
	23 【管 理 者】緊急マニュアル等を整備し、職員に周知しているか。 【スタッフ】緊急マニュアル等を把握しているか。 (利用者の容態が急変した場合等の対応方法を把握しているか。)	①	1				・マニュアルを見ながら把握している。 ・緊急マニュアルを作成し周知している。
	24 【管 理 者】緊急時に関する研修等を行っているか。 【スタッフ】緊急時に関する研修等に参加しているか。	①	1				・あれば参加していきたいと思っている。 ・社内研修以外は参加出来ていない

設問			事業所評価 回答状況				評価の理由（できている点、できていない点等）	
衛生管理	25	【管 理 者】衛生マニュアル等を整備し、職員に周知しているか。 【スタッフ】衛生マニュアル等を把握しているか。	①	A	B	C	D	・マニュアルを読み日々意識している。 ・消毒等意識して取り組まれている。
				1				
	26	【管 理 者】感染症予防・まん延防止に関する研修等を行っているか。 【スタッフ】感染症予防・まん延防止に関する研修等に参加しているか。	①	1				・入社し間もない為あれば参加したいと思っている。 ・研修を受けた。
質の向上	27	【管 理 者】職員が研修(職場内、職場外)に参加できるよう勤務体制等に配慮しているか。 【スタッフ】研修(職場内、職場外)に参加できているか。	①		1			・現場に関連する研修は意識して参加している。 ・職場内で参加している
	28	【管 理 者】職員がキャリアアップに向けた資格取得等の取り組みができるよう配慮しているか。 【スタッフ】キャリアアップに向けた資格取得等の取り組みができているか。	①	1				・これから取り組みたいと思っている。 ・認知症介護実践者研修を行っている。
	29	【管 理 者】薬の管理や服薬介助の方法等について整備し、職員に周知しているか。 【スタッフ】薬の管理や服薬介助は適切に行えているか。	①	1				・薬の情報、介助ではダブルチェックを行いミスのないようにしている。 ・入社してまだ日が浅いためお薬支援はしていない。
	30	【管 理 者】転倒や誤食等の対策(見守り方法等)を整備し、職員に周知しているか。 【スタッフ】転倒や誤食等の可能性がある利用者を把握して適切な見守りが行えているか。	①	1				・体調確認を行い食事中や移動時の見守りリスクを減らす事に努めている。 ・転倒リスクがある方の行動にはより気を付けている。
	31	【管 理 者】外出や帰宅願望が強い利用者の対策(見守り方法等)を整備し、職員に周知しているか。 【スタッフ】外出や帰宅願望が強い利用者を把握して適切な見守りが行えているか。	①	1				・声掛けや見守りを行いどのような事が気になっていいるか伺い不安の無いように努める。 ・傾聴し落ち着いて頂けるよう努めている。
	32	【管 理 者】職員に事故事例と再発防止策について周知しているか。 【スタッフ】事故事例と再発防止策について情報共有ができているか。	①	1				・利用者様の状況を把握し事故に繋がる事が無いか、事故が起こった場合も再発防止に努めている。 ・事故の情報を見ることにより再発防止に努めている。

人格の尊重		設問	事業所評価 回答状況				評価の理由（できている点、できていない点等）
				A	B	C	
			①	1			
	33	身体拘束が行われていないか。	②				・身体拘束がどのような事が該当するか理解し努めている。 ・研修で習った事を思い出すようにしている。
	34	虐待やそれに準ずる行為が行われていないか。	③	7			・虐待とはどのような事か理解し日々のサービスに努めている ・虐待だと思われるような事は何もない。
	35	利用者の羞恥心やプライバシーに配慮した声かけができているか。 (人前かつ大きな声で身なりの汚れ、着衣の乱れ、尿意及び便意等の声かけを行っていないか。)	①	1			・プライバシーの配慮が出来るように自身の行動に注意し努めている。 ・羞恥心に配慮している。
	36	適切な個人情報の管理ができているか。 (法人や事業所としての規約、守秘義務の誓約、個人情報利用の同意、その他取扱いに係るルール等が定められているか。)	②				・個人情報は外だけでなくフロア内でも気を付ける。 ・個人情報は漏らさないよう気を付けている。
			③	7			